

17-2 高分子学会講演会

高分子分析の匠

～分析技術の基礎から最前線まで～

主催：高分子学会 行事委員会

日時：2018年1月23日（火）10：20～17：20

場所：関西大学100周年記念会館

1. 散乱技術を用いた溶液中での高分子ナノ集合体の構造解析
(大阪大学) 佐藤 尚弘
2. 散乱技術を用いた高分子材料の構造解析最前線
(京都大学) 竹中 幹人
3. 溶液NMRによる合成高分子の一次構造解析
(徳島大学) 右手 浩一
4. 固体NMRスペクトルおよび緩和解析による高分子構造解析
(防衛大学校) 浅野 敦志
5. レオロジーによる高分子ダイナミクスの解析
(名古屋大学) 増淵 雄一
6. ナノ触診原子力間顕微鏡による高分子ナノ力学物性評価
(東京工業大学) 中嶋 健

高分子分析の技術背景から最先端技術をご紹介します。
奮ってご参加下さい。

定員 100名

参加費 ①企業10,800円 ②大学・官公庁5,400円 ③学生1,080円

④名誉・終身・フェロー・ゴールド会員・シニア会員2,160円

※当日に会場でのご参加も可（定員になり次第締め切らせていただきます）

詳細・お申込み：<https://www.spsj.or.jp/entry/annaidetail.asp?kaisaino=1287>



【行事委員会】